

平成 26 年度 高度差 4000m 森里海フィールド親子教室実施報告書

1. 目的 標高 3000m の北アルプス、そこから流れだした水により造られた扇状地、そして水深 1000m の富山湾まで、高度差が 4000m ある富山の森里海が持つ多様で豊かな自然や文化について親子で体験学習し、ふるさとの自然や文化の魅力を再発見する。
2. 実施日 7月27日(日) 海フィールド教室(「若潮丸」乗船体験、海洋教室)
8月2日(土) 森里フィールド教室(立山周辺の自然・文化)
3. 主催 富山県、(公財) とやま国際センター日本海学推進機構
4. 後援 富山高等専門学校、富山大学
5. 協力 魚津水族館、富山県ナチュラリスト協会
6. 参加者 海 フィールド教室 42名 (父母19名、小・中学生23名)
森里フィールド教室 43名 (父母18名、小・中学生25名)

7. 実施内容

(1) 海フィールド教室(7月27日(日))

時間	行事	内容	講師等
9:00~	受付	場所：富山高等専門学校臨海実習場	
9:30~ 10:00	開講式	開講挨拶(亀井観光・地域振興副会長、田近船長) 講師紹介、安全注意(橋本航海士) 日程説明(千葉教授)	
10:00 ~ 10:25	船内見学 安全注意	「若潮丸」の施設・設備見学と安全注意 	富山高等専門学校 千葉教授 五味助教 学生(6名)
10:30	出港	※観察地点まで60分程度	
11:00 ~ 11:30	海洋講座	・富山湾の特徴 ・富山湾の生物 2班に分かれ各20分程度学習 	富山大学 堀川准教授 魚津水族館 門田飼育係長

<p>11:30</p> <p>~</p> <p>14:00</p>	<p>海洋実験</p>	<p>① 水圧実験 ※カップ麺容器と野菜を水深 800mに沈め、30 分後に揚取</p> <p>② 深層水採取・水温測定 ※深層水はペットボトルに入れて持ち帰り</p>  <p>② プランクトン採取・観察</p>  <p>③ 光の波長実験</p>  <p>⑤ 蜃気楼実験</p>  <p>⑥ 海水沈み込み実験</p>  <p>⑦ 操舵体験等</p> 	<p>富山高等専門学校 千葉教授 五味助教 学生(6名) 若潮丸スタッフ</p> <p>富山大学 堀川准教授 学生(6名)</p> <p>魚津水族館 門田飼育係長 泉飼育員</p>
<p>14:30</p>	<p>入港</p>		
<p>15:00</p>	<p>解散</p>		

(2) 森里フィールド教室 (8月2日 (土))

時間	行事	内 容	講師等
8:15～	受付	場所：富山県庁前	
8:40～	出発・移動	開会挨拶、日程説明、講師紹介、注意事項 (貸切バス)	
10:00 ～ 11:20	美女平周辺 観察	観察コース (山地帯の植物観察) 美女平駅 → 自然観察教育林 (火炎杉近辺) → 美女平駅 	富山県自然解説員 志村幸光 水野洋子 日下紘一 大野博美 (4名)
11:20 ～ 12:45	移動 昼食	立山の成りたち、各標高の自然や植物の特徴など講義・学習 (移動中のバス内で) 昼食は、国民宿舎天望立山荘多目的ホール	日下自然解説員
12:45 ～ 13:50	弥陀ヶ原高 原観察	観察コース (亜高山帯、湿原の植生観察) 立山荘→弥陀ヶ原高原遊歩道→立山荘 	富山県自然解説員 (4名)
14:05 ～ 15:25	室堂周辺 観察	観察コース (高山帯の植生観察) 室堂バスターミナル→みくりが池周辺→室堂バスターミナル 	富山県自然解説員 (4名)
17:25	富山県庁着	解散	